

トピックス **ぶらす**

11/23

艶やかな歌声でうたう「長持唄」

婚礼の席に欠かせない長持唄で自慢ののどを競う「みやぎ長持唄全国大会」が11月23日、登米祝祭劇場で開催されました。今回で10回目となるこの大会には、遠く長野県や栃木県からの出場者も含め109人が参加しました。午前中の予選から多くの観客の皆さんが会場に詰めかけ、一人一人の凛とした歌声に、大きな拍手が送られていました。



▲この日のために鍛錬を重ねた歌声を披露する参加者

11/27

レクの輪で華麗・活力・輝きを

流行のメロディや歌謡曲にあわせて振り付けを行うレクダンスの交流会が11月27日、中田総合体育館で開催され市内外から20サークル・約350人が参加しました。交流会では普段から親しんでいる曲の披露や、新曲への挑戦などが行われ、参加者は思い思いの華やかな衣装に身を包み、音楽に合わせて軽やかなダンスを披露しました。



▲愛好者が大勢集まり、レクダンスで友好を深めました

11/27

幼年防火クラブへ鼓笛隊セットを寄贈

幼年期から防火への正しい知識を身に付けてもらおうと11月27日、つやま幼稚園幼年消防クラブ（鈴木みつ子園長）に太鼓やシンバルなどの幼年消防用鼓笛隊セットが寄贈されました。これは、(財)日本防火協会から宝くじの助成を受けて市消防本部が購入したもので、贈呈式では相馬予防課長から鈴木園長に鼓笛隊セットの目録が手渡されました。



▲「園児の火災予防運動の一助に」と目録を贈呈

12/4

人権について関心と認識を深めよう

12月4日から10日までの第62回人権週間の期間中、市内各地域でさまざまな催しが行われました。その一環として12月4日、ロックシティ佐沼で街頭啓発運動が行われました。活動は各地域の人権擁護委員の皆さんを中心に、迫ボイスカウトの皆さんの協力のもと実施され、啓発物を配布しながら、買い物客に人権の尊重を呼び掛けました。



▲人権擁護委員とボイスカウトによる啓発活動

寒 新田中学校で歓喜に寄すを歌う会
天に響く美しい歌声

新田小・中学校の児童生徒による「歓喜に寄すを歌う会」が12月10日、新田小学校で開催されました。この行事は、合唱を通して新年への希望や、目標を新たに誓う事を目的に毎年開催されています。会では、新田小5・6年生の児童による児童会の歌や、小・中学生合同での「Tomorrow」などが披露され、生徒たちの美しい歌声が響き渡りました。また、幻想的な雰囲気の中、「ベートーベンと第九」の詩の朗読と、「歓喜に寄す」の合唱が行われ、会場に訪れた保護者や地区住民は静かに聞き入っていました。



▲光輝くイルミネーションの下、両校の生徒が素晴らしい合唱を披露

誰 東和スポーツクラブ「あばせ」設立
誰もが楽しみながら健康に

市内の総合型地域スポーツクラブで7番目の設立となる、東和スポーツクラブ「あばせ」の設立総会が12月5日、東和勤労青少年ホームで行われました。クラブ名称の「あばせ」は、方言で「一緒にいきましょう」という意味で、誰もが参加でき、気軽に楽しめることを目的としています。クラブでは平成23年4月から、アーチェリーをはじめ10種類のスポーツ教室、またスポーツだけではなく年齢を問わずに参加できる健康体操教室などの開催も予定されています。



▲アトラクションでの、エアロビクス協会による華麗なダンス

あ 石越小学校で感謝集会
りがとうの気持ちを込めて

石越小学校で地域の皆さんへの感謝を込めた「感謝集会」が11月25日開催されました。集会には、地元の警察官、交通安全指導隊、スクールバスの運転手など、いつも児童たちがお世話になっている関係者が招待され、児童全員の感謝の気持ちがいっぱい詰まった感謝状や手づくりの鉛筆立てなどたくさんのプレゼントが手渡されました。また、児童の心のこもった「肩もみ」のプレゼントもあり、「いつもありがとう」の気持ちを通じて児童と招待者の心が一つになれた一日でした。



▲子どもたちから、心のこもった「肩もみ」のプレゼント